



高島市老人クラブ連合会
会長 山崎 正克



今年の夏も、人の体温を超えるような日が連日つづきましたが、朝夕の寒さが身にしみました。去る三月三十日開催の平成二十七年度第二回理事会において、不肖私が当連合会の本職に推挙され、重責を担うことになりました。

今年の夏も、人の体温を超えるような日が連日つづきましたが、朝夕の寒さが身にしみました。去る三月三十日開催の平成二十七年度第二回理事会において、不肖私が当連合会の本職に推挙され、重責を担うことになりました。

もともと浅学非才でその器ではございませんが、執行部役員のご支援・ご指導等を仰ぎながら連合会の運営に頑張つてまいりたいと思います。さて、一段と「高齢化社会」が急速に進む中、私達は昭和三十七年を期して、老人の福祉は行政の推進のみに頼らず自らの努力

しました。今年の夏も、人の体温を超えるような日が連日つづきましたが、朝夕の寒さが身にしみました。去る三月三十日開催の平成二十七年度第二回理事会において、不肖私が当連合会の本職に推挙され、重責を担うことになりました。

で向上を図ろうと全国に老人クラブ連合会を結成をして、老人クラブ活動の全盛期を「健康 友愛 奉仕」の三大運動を柱として、「健 康づくり、仲間づくり、生きがいづくり」そして地域の担い手として様々な活動を展開してきましたが、今ここに至って社会環境は大きく変わりました。

介護保険制度の改正、診療報酬の改定、二〇二五年問題等、そして人口減少が進む中、高齢者を元気な高齢者が支える高齢者同士の支え合い、助け合いが必要になります。この取り組みは緒についたばかりです。

会員の皆様からのご意見もいただきながら、あらゆる角度から見直しをしていきたいと考えていますので、どうか会員の皆様、ここで一度老人クラブ創設の原点を思い起こし、同時代を生きる仲間同士諦めずに、頑張つて、我が老人クラブを次の世代へ繋げて行こうではありませんか。最後になりましたが、会員の皆様の益々のご活躍とご健勝、ご多幸をお祈り申し上げ、ご挨拶とします。

因を見直し、活動のあり方について、老人クラブの関係する行政機関や社会福祉協議会との意見交換をしながら、魅力ある楽しいところ抜本策は見えています。唯ひとつ言えることは、私達はこれまで外に向かつてのアピール・発信をしてこなかつた、発信力が弱いと言えます。この取り組みは緒についたばかりです。

老人クラブづくりに努力しているところですが、今のところ抜本策は見えています。唯ひとつ言えることは、私達はこれまで外に向かつてのアピール・発信をしてこなかつた、発信力が弱いと言えます。この取り組みは緒についたばかりです。

第9号
平成28年11月吉日発行
編集・発行：広報委員会
〒520-1821 マキノ町沢1410
TEL 27-1132



平成二十八年度 高島市老人クラブ連合会

役員・評議員 名簿

事務局	評議員	監事	理事	副会長	副会長女性部長	副会長
高橋 万平 澤松 牧足 西青 古多 向山 兼西 添横 鈴藤 船堀 市吉 北山	胡川 下田 川田 井木野 野庄 五郎 通文 初安 晓藤 朗子 男子 進清 子修 克	高島 副支部長 (高島副支部長)	新旭副支部長 (新旭副支部長)	今津副支部長 (今津副支部長)	朽木副支部長 (朽木副支部長)	高島支部長 (高島支部長)

吉溝 万平	澤松 牧足	西青 古多	向山 兼西	添横 鈴藤	船堀 市吉	北山
原貝 木井 田本	野立 村山	本胡	川下 田川	田井 木野	野庄 五郎	通文 初安
康文 春弘	龍修 隆清	利正 勇士	惠通 文初	安曉 藤五	五郎 五み	朗子 進清
和紀 彦美	彦治 一司	勝武 純義	工雄 男恵	弘子 夫朗	朗子 進清	子修 克

(連合会創造推進員)	(新旭創造推進員)	(高島創造推進員)	(安曇川創造推進員)	(朽木創造推進員)	(今津創造推進員)	(マキノ創造推進員)	(マキノ副支部長)	(新旭副支部長)	(高島副支部長)	(安曇川副支部長)	(今津副支部長)	(朽木副支部長)
------------	-----------	-----------	------------	-----------	-----------	------------	-----------	----------	----------	-----------	----------	----------

高島市老人クラブ連合会の 主な年間行事等

○高島市老人クラブ連合会 理事会

六月

○高島市老人クラブ連合会 総会・研修会

六月

○高島市老人クラブ連合会

グラウンドゴルフ大会

九月

○第一ブロックグラウンドゴルフ大会

十月

大津市・高島市で輪番に担当



○滋賀県老人クラブ大会

十一月

場所：滋賀県文化産業交流会館

○女性リーダー研修会

十一月

○高齢者相互支援活動研修会

一月

場所：長寿社会福祉センター

○高島市長との懇談会

老人クラブに加入して仲間とともに一緒に行動してみませんか！

想像も出来なかつた、少子高齢社会が著しく加速しています。

若者依存にも限界があり、高齢者自らが、今後の生き方を考える時期に来ています。そのためには、高齢者同士がお互いに支え合い、また励まし合い、住み慣れた地域で共に過ごしていくことが大変重要な事です。

是非、多くの仲間がいる「老人クラブ」に加入し、残された人生を、いきいきと過ごし、生きがいと歓びのある暮らしをはじめようではありませんか！

「老人クラブに加入すると！」

※ お問い合わせは、

次の老人クラブ連合会各支部まで
お気軽にご連絡ください。

○マキノ支部（電話）二七一—三二（FAX）二七一—二九
○今津支部（電話）二一一五—〇〇（FAX）二一一三〇八七
○安曇川支部（電話）三二一九四四（FAX）三二一九四四
○高島支部（電話）三六一八八五（FAX）三六一八八六

○朽木支部（電話）三八一六〇七（FAX）三八一六一二
○新旭支部（電話）二五三四五〇（FAX）二五三四五〇
○高島市長との懇談会

一、 地域の中の同世代やいろいろな世代との交流で新しい仲間が出来ます。
二、 寝たきりゼロ運動やシニアスポーツ等への参加を通じ、健康の保持・増進が期待できます。
三、 今まで培ってきた知識や経験を生かし、新しい生き方が見いだせます。
四、 ボランティア活動等地域の社会活動への参画と貢献が出来ます。
五、 多くの仲間が出来ることで孤独感が解消出来て、満足感・充実感など精神的な喜びを味わい暮らして行けます。

市内6支部の広報活動から・・・

マキノ支部

「○○老人クラブに入会して」

私は、六十八歳です。七十歳くらいになつたら、老人クラブに入会しようと思つていましたが、勧められて、十六歳で入会することになりました。

今年、○○地区の女性部長の役が当たり、余り老人クラブの事が分からないまま、マキノ老人クラブの総会に出席することになり、始めは知らない人ばかりで、緊張しましたが、世間話や、クラブの事を話している内に楽しい時間過ごせました。今は、グラウンドゴルフの一年生です。

ピカピカと違つて、バアバアで何もかも忘れての、ひと時。さわやかな汗を流し、休憩では、世間話に花が咲き、入会して、少し世間の視野も広くなり、これからは、この自然いいっぱいのマキノで、グラウンドゴルフ・野菜や花づくり・・・楽しみたいと思います。



今津支部

老人クラブへの入会を!!

老人クラブのクラブ員数は年々減少の一途をたどり、今津年輪会においても

三クラブ、会員数で一二八人が減少しました。

原因は「生活を拘束されたくない」「役員になりたくない」などが挙げられています。



新旭支部

「事業計画」

平成二十八年度事業計画は総会及び各部会によつて決定されました。
(会員及び一般高齢者の参加出来る行事)

【広報部】
○研修旅行 十一月十一日実施
○広報誌発行 八月・一月

【研修部】
○高齢者交通安全教室 十月十三日実施
○グラウンドゴルフ大会後会員五十二名一般高齢者十九名計七十一名の参加者が最近の高齢者交通事故増加の状況と防止の指導を受けました。

【健康部会】
○グラウンドゴルフ大会 六月・十一月実施
(一般高齢者の参加を昨年に続き開催)
○市老ク連及び大津老ク連グラウンドゴルフ大会

【友愛奉仕活動】
○ボランティア活動・清掃活動・各単老で実施
○見守りと友愛活動推進
(八十五歳以上の会員への年賀状を発信)

○寝たきり老人介護者慰問を各単老通じて実施

●これからも同年代の仲間同士
健康で楽しい日々を過ごしましょう!!



